

法人（事業所）理念		好きや得意を伸ばし自信を育み、自分らしい進路を選ぶ力を育む場所							
支援方針		・実践的なPCスキルや人との関わりを通じて、子どもたちが「自分らしい未来」を自分で選べるようになる。 ・保護者が安心して子どもの相談ができ、子育てにゆとりや自信を持てるようになる。 ・卒業後もリベダグループ（スキルアップ工房・クリニック・訪問看護）と連携し、支援が切れ目なく続く環境を提供する。							
営業時間		11 時	0 分	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・屋外での活動を通して、電車の乗り方など地域で生活力の向上。 ・お金学習を通して、買い物の仕方やお金の価値の理解を深める。 ・年相応の身辺自立や日常動作（紐結び、身だしなみなど）の習得を目指す。							
	運動・感覚	・粗大運動や協調運動、リトミックを通してボディイメージの強化と、怪我をしにくい体作りを目指す。・体幹トレーニングを通して姿勢よく座ることのサポートを行う。 ・手指の巧緻性向上トレーニングなどを行い、できることを増やす。 ・感覚遊びを通して感覚統合支援を行う。・感覚特性に配慮し、イヤーマフやカームダウンスペースを通しての安心できる環境の提供。							
	認知・行動	・宿題支援や苦手な単元の学習支援。・時間や日付、曜日などの把握と理解を深め、見通しを立てた支援と認知形成。 ・ITスキルの向上を通してScratchなどのプログラミング体験。・ブロックなどを使つての空間認知能力の形成。 ・canvaを使用した動画編集などの就労体験。							
	言語 コミュニケーション	・言語療育を通して、発語の促し、語彙や会話の増加、明瞭な発音などを目指す。・絵カードやサインカードを活用しての視覚化・コミュニケーションを図る。 ・構音・音韻トレーニング、言語遊びによる発語の促し。 ・気持ちの言語化と適切な伝え方について学ぶ。							
	人間関係 社会性	・SSTを通して他者との関わり方、社会的なルールの遵守や暗黙の了解などについての理解を深め、円滑にコミュニケーションが取れるように支援。 ・自己理解・他者理解を深め、適切な関わり方や援助要求ができるようになる。・集団あそびや活動を通して、社会性・協調性の向上を目指す。 ・挨拶→敬語の使い方など、年齢に応じた社会性の習得を目指す。							
家族支援		・定期的なモニタリングと面談の実施と、日々の活動の様子の申し送り ・保護者会の開催 ・保護者の相談に応じて随時面談や連携会議の開催				移行支援		・同グループの就労支援、訪問看護などと連携し、切れ目のない支援の提供 ・中学・高校進学時の移行支援	
地域支援・地域連携		・社会福祉協議会、自立支援協議会、こども部会などへの参加 ・担当者会議や他事業所、進学先との連携会議の開催・参加 ・学校・医療機関等との情報共有や連携				職員の質の向上		・事業所内研修・外部研修への参加 ・療育・制度・5領域にかかる読み合わせなど	
主な行事等		・お誕生会 ・外出支援 ・季節行事（節分、ひな祭り、こどもの日、ハロウィン、クリスマスなど） ・発表会 ・避難訓練 ・防災訓練							